

自治体における電子納品導入支援について

北海道開発局では、「北海道CALS／EC地方展開アクションプログラム(北海道地方版)」に基づき、自治体における電子納品の導入支援等を実施しています。

《支援内容》

【電子納品導入支援】

- 電子納品のルールを検討します。
- 各自治体用の「電子納品の手引き(案)」を作成します。
- 「電子納品の手引き(案)」について受発注者向けの説明会開催などを支援します。

【その他の支援】

- 最新のCALS／ECに関する動向や情報などをメールで配信します。(2回程度/年)
- CALS／ECの情報や推進協議会の資料などをホームページで公開しています。
- CALS／ECに関する相談窓口を開設しています。
- 電子入札・情報共有システム導入支援を行っています。

※北海道開発局は北海道地方CALS／EC推進協議会の一員として道内の公共事業発注機関にCALS／ECの導入支援を行っています。

《導入効果の例》



従来の紙による納品イメージ

重要なものを電子化



電子納品イメージ

※北海道地方CALS/EC推進協議会資料より

《電子納品導入のメリット》

ペーパーレス

- ・保管場所の省スペース化、印刷コストの低減

品質の確保・向上

- ・電子的な情報による伝達ミスや転記ミスなどの防止

業務処理の効率化

- ・再利用、修正が容易で、効率的な業務の実現

維持管理の効率化

- ・容易に検索・閲覧でき、効率的な維持管理が実現

資料の冗長性

- ・紙資料の損傷、紛失時のバックアップ

《導入実績》

H23 上ノ国町	H24 置戸町、美幌町
H25 網走市、斜里町	H26 弟子屈町
H27 幕別町	H28 平取町
H29 倶知安町	H30 北見市

電子納品の手引き(案)をHPで公開

